|  |  |
| --- | --- |
| 令和2年度（2020年度）用 | 小学校保健用 |

|  |
| --- |
| 「新しいほけん ３・４」  **臨時休業明けの年間指導計画参考資料**  **（学校での授業と，学校での授業以外の場において取り組む学習活動の併用版）**  **【３年】　『けんこうな生活』** |

各学校の状況によって，年度当初に予定していた学習内容の指導を，本年度中に終えることが困難な場合に，学校における学習活動を重点化する際の参考資料としてご活用ください。そのうえでなお，学習内容を年度内に終えることが困難な場合は，内容の一部を次学年等に移して指導することも考えられます。各学校の状況に応じて，適切にご判断ください。なお，次学年等に移して指導する場合には担当教員間の引継ぎにご配慮ください。

令和2年（2020年）6月版

※単元ごとの配当時数，主な学習活動，評価規準などは，今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

1章　けんこうな生活　第３学年　　教科書p.4-23　配当授業時数：４時間

　単元の取り扱い

◎指導順について

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 内容のまとまり（新学習指導要領） | 単元計画配当 | 指導順について |
| ①健康な生活 | 第１時 | 必ず単元の最初に取り扱う。 |
| ②1日の生活の仕方 | 第２時～第３時 | ②は順不同。 |
| ③身の回りの環境 | 第４時 | ②に続いて取り扱うことが望ましい。 |

◎学校の授業及び学校の授業以外の場での取り扱い

学習内容や学習活動に応じて，取り扱いを判断することが望ましい。指導計画例の「小単元名」「学習内容と活動」の欄に以下の記号を示す。なお，本単元においては，年度当初に4時間で計画していたものの，時数確保が困難な場合，学校の授業以外の場での学習を関連付けることにより，2時間で進めることも可能であることを示している。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 分類 | 学習内容や学習活動の別 | 時間数 |
| 学 | 教師による適切な指導が必要な内容や，話し合い・実習などが必要なもので，**学校での指導が望ましい**もの。 | ２ |
| ▲ | 学校での指導が望ましいが，学校の指導計画や実施できる時間数によっては，**学校の授業以外の場での学習が可能**なもの。 | ２ |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 単元（章）の目標 | 健康な生活に関する課題を見つけ，よりよい解決に向けて考える活動を通して，健康の状態には主体の要因や周囲の環境の要因が関わっていること，また，健康を保持増進するには，運動，食事，休養および睡眠の調和のとれた生活など１日の生活の仕方が深く関わっていること，体を清潔に保つことや生活環境を整えることが必要であることを理解できるようにする。 | | |
| 単元（章）の観点別評価規準 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| 健康の状態には主体の要因や周囲の環境の要因が関わっていること，また，健康を保持増進するには，運動，食事，休養および睡眠の調和のとれた生活など1日の生活の仕方が深く関わっていること，体を清潔に保つことや生活環境を整えることが必要であることを理解している。 | 健康な生活に関わることから課題を見つけ，健康な生活を目指す視点から，解決の方法を考え，それを伝えている。 | 学習活動に粘り強く取り組む中で，健康な生活の大切さに気づき，健康な生活についての学習に進んで取り組もうとしている。 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 各時の学習活動に対応した観点別評価規準 | [第1時]　心や体の調子が良いなどの健康の状態は，主体の要因や周囲の環境の要因が関わっていることを，言ったり書いたりしている。  [第2時]　毎日を健康に過ごすには，運動，食事，休養および睡眠の調和のとれた生活を続けることが必要であることを，言ったり書いたりしている。  [第3時]　毎日を健康に過ごすには，体の清潔を保つことなどが必要であることを，言ったり書いたりしている。  [第4時]　毎日を健康に過ごすには，明るさの調節，換気などの生活環境を整えることなどが必要であることを，言ったり書いたりしている。 | [第1時]　健康の状態に関わる要因から，健康な生活について課題を見つけ，その解決に向けて考え，それを発言したり伝え合ったりしている。  [第2時]　1日の生活の仕方から，健康な生活について課題を見つけ，その解決に向けて考え，それを発言したり伝え合ったりしている。  [第3時]　体の清潔から，健康な生活について課題を見つけ，その解決に向けて考え，それを発言したり伝え合ったりしている。  [第4時]　明るさや換気などの生活環境から，健康な生活について課題を見つけ，その解決に向けて考え，それを発言したり伝え合ったりしている。 | [全時共通]　学習内容に関心をもち，よりよく学ぼうとする意欲をもって，学習に粘り強く取り組もうとしている。  [全時共通]　他者の考えも受け入れながら進め方を工夫改善するなど，自らの学習を調整しようとしている。 |
| 観点別評価の基本的な考え方と方法 | 知識および技能の習得状況について評価するとともに，他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念（原理や原則）等を理解しているかについて評価する。  評価は，ノートなどの記録や小テスト，まとめの単元（章）テストなどを基にして，単元（章）を総合して行う（必ずしも毎時間に評価する必要はない）。 | 知識および技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を身につけているかを評価する。  評価は，主にステップ2「調べる・解決する」およびステップ3「深める・伝える」の場面を中心に，発言の内容やノートなどの記録の内容，レポートなどを基に各時の資料を蓄積し，単元（章）を総合して行う。 | ①学習内容に関心をもち，知識および技能の獲得や思考力・判断力・表現力等を身につけるため，よりよく学ぼうとする意欲をもって，学習に粘り強く取り組もうとする側面と，②他者の考えも受け入れながら進め方を工夫改善するなど，自らの学習を調整しようとする側面から判断して，単元（章）を通して総合的に評価する。  評価は，①，②それぞれの側面から，または一体的に，各時の学習活動への取り組みや態度で特記すべきことなどを記録し，資料を蓄積して，単元（章）を総合して行う（必ずしも毎時間に評価する必要はない）。 |

【各時の目標および学習活動など】

●観点別評価の方法

［知識・技能］…ノートなどの記録や小テスト，まとめの単元（章）テストなどを基にして，単元（章）を総合して評価する。

［思考・判断・表現］…各時の中心活動（主にステップ2～3）で重点的に評価する。

［主体的に学習に取り組む態度］…学習活動への取り組みで特記すべきことなどを適宜記録し，資料を蓄積して，単元（章）を総合して評価する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 目標 | 時数 | 学習内容と活動 | 評価の観点と方法 |
| (1)けんこうというたからもの　（教科書p.5～10）　学　▲ ★他教科との関連：道徳 | | | |
| ・心や体の調子が良いなどの健康の状態は，主体の要因や周囲の環境の要因が関わっていることを理解できるようにする。 | 1 | ステップ1　問いについて考える活動を通して，健康の大切さに気づき，課題を見つける。▲  ステップ2-1　自分の生活を振り返りながら，健康だと感じるのはどんなときか話し合う学  ステップ2-2　教科書のイラストなどを参考に，健康にはどんなことが関係しているのかを話し合う。学  ステップ3　学習したことを基に，まなみさんの発言について，健康に良い点と良くない点を考える。学  ステップ4　学習をまとめて，毎日の生活や，これからの学習に生かせることを考える。▲ | ［知識・技能］  記録，小テスト・単元（章）テストなど  ［思考・判断・表現］  発言，記録  ［主体的に学習に取り組む態度］  観察，記録 |
| (2)けんこうによい1日の生活　　（教科書p.11～14）　学　▲ ★他教科との関連：家庭，道徳 | | | |
| ・毎日を健康に過ごすには，運動，食事，休養および睡眠の調和のとれた生活を続けることが必要であることを理解できるようにする。 | 1 | ステップ1　問いについて考える活動を通して， 1日の生活の仕方と健康との関わりに気づき，課題を見つける。▲  ステップ2　たくみさんとあやかさんの生活を比較し，健康に良い生活の仕方を考える。学  ステップ3　学習したことを基に，たくみさんの発言から，たくみさんの今後の生活の変化を予想し，話し合う。学  ステップ4　学習をまとめて，毎日の生活や，これからの学習に生かせることを考える。▲ | ［知識・技能］  記録，小テスト・単元（章）テストなど  ［思考・判断・表現］  発言，記録  ［主体的に学習に取り組む態度］  観察，記録 |
| (3)体のせいけつとけんこう　　（教科書p.15～18） 学　▲ ★他教科との関連：家庭，道徳 | | | |
| ・毎日を健康に過ごすには，体の清潔を保つことなどが必要であることを理解できるようにする。 | 1 | ステップ1　清潔に関する自分の日頃の行動を振り返る活動を通して，清潔と健康について課題を見つける。▲  ステップ2-1　実験の結果などから，手を清潔に保つことと健康について考える。学  ステップ2-2　実験の結果などから，下着や靴下を清潔に保つことと健康について考え，説明する。学  ステップ3　学習したことを基に，清潔と健康の視点から，こうきさんへのアドバイスを考える。学  ステップ4　学習をまとめて，毎日の生活や，これからの学習に生かせることを考える。▲ | ［知識・技能］  記録，小テスト・単元（章）テストなど  ［思考・判断・表現］  発言，記録  ［主体的に学習に取り組む態度］  観察，記録 |
| (4)けんこうによいかんきょう　（教科書p.19～22） 学　▲ ★他教科との関連：理科，家庭，道徳 | | | |
| ・毎日を健康に過ごすには，明るさの調節，換気などの生活環境を整えることなどが必要であることを理解できるようにする。 | 1 | ステップ1　問いについて考える活動を通して，生活環境と健康との関わりに気づき，課題を見つける。▲  ステップ2-1　実験の結果などから，部屋の換気と健康について考える。学  ステップ2-2　教科書の写真などから，部屋の明るさの調節と健康について考える。学  ステップ3　学習したことを基に，２～４の問題点を考え，話し合う。学  ステップ4　学習をまとめて，毎日の生活や，これからの学習に生かせることを考える。▲ | ［知識・技能］  記録，小テスト・単元（章）テストなど  ［思考・判断・表現］  発言，記録  ［主体的に学習に取り組む態度］  観察，記録 |